

2017-A			
国際機関名 (英語略称)	クリーン・エア・アジア(CAA)		
英文名称	Clean Air Asia		
種 別	<input type="checkbox"/> 国連事務局 <input type="checkbox"/> 国連事務局に設けられた信託基金 <input type="checkbox"/> 国連基金・計画 <input type="checkbox"/> 国連専門機関 <input type="checkbox"/> 国連その他補助機関 <input type="checkbox"/> その他国際機関 <input checked="" type="checkbox"/> 非国家間機関		
【所管官庁担当局課・室名】 環境省水・大気環境局大気環境課			
【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】			
本部所在地: フィリピン(マニラ)			
活動目的等: 2001年にアジアの都市大気環境に関するイニシアティブ(Clean Air Initiative for Asian Cities)として、アジア開発銀行、世界銀行及び米国国際開発庁によって設立された。2007年からNGOとして活動を実施。2012年から組織名をクリーン・エア・アジアとし、都市の大気汚染や低炭素化を進め、住みやすい健康的な都市の実現に貢献することを目的として、都市の能力開発活動等を実施している。			
【当該国際機関の財政(2017年)】 (千米ドル)		出典: 当該機関の監査報告書(2017年末時点)	
	総収入(千米ドル)	総支出	
分担金・義務的拠出金	0	0	
任意拠出金	2,485	2,483	
会計年度: 暦年(1月~12月末)			
会計検査機関名: SyCip Gorres Velayo & Co.		(構成員の出身国: フィリピン)	
【任意拠出金の拠出上位5か国等(2017年のもの)】		出典: 当該機関の監査報告書(2017年末時点)	
	国 名	金額(千米ドル)	拠出率(%)
1位	日本	1,170	35
2位	国際機関(国連, アジア開発銀行等)	1,086	32
3位	スイス	474	14
4位	シンガポール	240	7
5位	米国	232	7
【分担金・義務的拠出金の拠出上位5か国等 (年のもの)】		出典:	
	国 名	金額(千米ドル)	拠出率(%)
1位			
2位			
3位			
4位			
5位			
【我が国による拠出の形態】			
分担金・義務的拠出金の名称及び主管官庁:			
任意拠出金・出資金、基金の名称及び主管官庁: クリーン・エア・アジア(CAA), 環境省(B票参照)			
【当該国際機関で働く邦人職員(2017年12月末時点)】			
邦人職員数	0人	当該機関全体の職員数	-
うち幹部以上	うち0人	及び邦人職員が占める率	-
【邦人職員が占めている幹部ポスト(Dポスト以上)】			
ポストの名称	職員氏名	備考	
【要人往来, 政策対話等の実績】 (過去3年分)			
2015年8月 第6回クリーン・エア・アジア(Clean Air Asia:CAA)政府間会合			
【備考】			
収入については2016年の繰り越し分を含んでおり、また、2017年に受け取った拠出金のうち2018年に繰り越すものについては含んでいない等の理由により収入と拠出金の総額は必ずしも一致しない。			